



平成26年度利用者の声②

前号に引き続き、平成26年度の試行に参加していただいたメンティー・学校の先生からお寄せ頂いたご意見をお届けいたします。本制度がまだ十分に理解されていないと思われるご意見もありますが、今年度のサイエンスメンター制度事業に参加しておられる方々には、是非、参考にさせていただければと思います。

メンティーより：回答数20件

【制度を利用して良かった点】

1. 専門家（大学の先生等）から直接、指導してもらえること。：4件
関連回答：偉い先生と知り合えた。的確なアドバイスを得ることができた。
2. メンターの先生からの知識、発想を得ることができた。：2件
関連回答：インターネットではわからない内容を知ることができた。研究の面白さが1部、わかった。
3. 大学（研究室等）の雰囲気を知ることができた。：2件
関連回答：非常に楽しく活動できた。大学で研究を行う意欲に繋がりました。
4. 研究発表のスキルアップにつながった、よい経験となった。：3件
関連回答：発表の仕方、ポスター・パワポの作成について意見をきけた。：2件
5. 研究についての知識、基礎、科学的思考を得ることができた。：
関連回答：知りたいことを詳しく調べることができた。
実験の難しさ、大変さを学ぶことができた。
6. 自分たちの行っている研究の方向性の正しさが確認できた。：3件
7. 研究費が補助してもらえる。
8. 中学・高校では取り組めない分野に取り組むことができた。
関連回答：海外の論文等にふれることができた。普通ならできない良い条件で研究に取り組めた。

【制度を利用して困った・不便を感じた点】

1. 中間報告が負担。成果を出さなければというプレッシャー。
2. メールではなくLINE等のSNSの方が先生との会話がわかりやすいと感じた。：2件
関連回答：メールは使いづらい。メーリングは使い辛い。メールの内容を誤解しそうになった。

[制度は今後の進路に影響を与えたか]

はい：13件
いいえ：6件
未回答：1件



[制度に対するご意見・ご要望]

1. メンティー同士の交流の機会を増やしてほしい。
2. 良い機会になった。ありがとうございました。: 5件
3. 先生とのやり取りは個人的なものとして許可してほしい。
4. 前年度の研究の様子や発表会の様子をまとめた動画があると制度の仕組みがわかりやすい。

[進学を希望している分野]

農学部：4件
薬学：4件
工学部：3件
航空宇宙（天文）：3件
美術系（デザイン系）：2件
地球科学・情報工学・生物学部
理学部・環境エネルギー・化学
生命工学

担当の先生より：回答数5件

[制度を利用して良かった点]

1. 専門家（大学教授等）からの的確な助言をいただけたこと
2. 研究費を補助してもらえたこと
3. 優れた個性を持つ生徒が埋もれていたがピンポイントで専門的な指導をしてもらえる為、生徒に応じて力を伸ばしてもらえる。
4. 学ぶ、様々な先生と知り合う、プレゼン、様々な先生とのやり取りの機会を与えてもらったこと
5. 生徒の研究に対するモチベーションが上がった。
6. 高校教員にはない視点からアドバイスを受け、研究が発展した。
7. 高校では実施できない実験、ものづくりを行うことができた
8. 生徒の実験を通して大学での研究活動を知ることができた。
9. 大学の先生が生徒を指導する過程で高校に求められている学力等を知ることができた。



[反省]

1. 地方から東京の先生だったのでもっと頻繁にメールさせるべきでした。
2. 生徒たちに定期的に報告させたかったがぎりぎりにやり取りが集中してしまった。

[制度に対するご意見・要望など]

1. ひよんな事から機会を与えていただき、本当にありがとうございました。生徒だけでなく私自身も一緒に勉強させて頂きました。
2. ピンポイントで個性を伸ばせる部分が、他の事業との違いですので公的な教育では難しい部分で差別化を図り、更に充実されることを願っております。残念ながら現場の先生方だけでは手が回らない生徒にとっても有効だと思います。
3. 地方の学校にはなかなかチャンスがまわってきません。選考等、地方の生徒が採用されにくくならない様、配慮いただきたい。
4. 物理領域が1件、数学領域が0件なので領域のバランスを考慮していただくと良い。高校では授業内に課題研究を行っているのでそのアドバイスをもらえるとうれしい。高校では体験できない研究を行うことができ、たいへん感謝しております。

[研究費についてのご意見]

1. 少し値段がかかるものも購入できた。
2. 研究費をもらうことでキチンと研究しなくてはという自覚が生まれた。
3. 金額は今のままでひとまずは良いと思うが内容によって事情も異なってくるので申請をしたらもう少し上乗せできたり明らかに使用にしない場合には減額したりすることも検討しても良いのではないかなと思う。
4. 実際には余らせてしまったはずですが、もっと積極的に活動させるべきでした。
5. メンターの所属大学が同県内であり、5回程度訪問して研究することができたから現状の金額設定で良いと思う。

[利用して困った、不便と感じた点]

1. 少し精密でない部分が予算などにあると指摘されそう。現場としては多くの書類を作成せずに済むのは助かります。但し、不正がないかどうかをおおまかに把握するチェック機能は必要かと思われる。
2. 忙しい時期なので発表会の年度末開催は避けてほしい。

お知らせ：この度、米国ペンシルベニア州ピッツバーグで開催されている Intel ISEF 2015 で今年度のメンティーでもある愛媛県立長浜高等学校の重松夏帆さんと山本美歩さんが、「Mg ions in the skin mucus of anemone fish block nematocyst discharge of sea anemone to its symbionts」という研究で、動物科学部門で Grand award の4等賞を受賞されました。おめでとうございます！

～事務局 加瀬より～

メンティー・先生・メンターのどなたでも、ニュースやニュースレターに関して、ご意見・ご希望があれば遠慮なく事務局にご連絡下さい。また、こんな情報を載せたい・知りたいというご要望をお寄せいただいても結構です。

発行元： 公益財団法人 日本科学協会 企画室

サイエンスメンターニュース 第1巻 第4号

発行日：2015年5月18日

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル 5F TEL:03-6229-5360 FAX: 03-6229-5369

URL: <http://www.jss.or.jp/ikusei/mentor/>

E-mail: kikaku@jss.or.jp